

令和 5 年度手話通訳者認定試験

試験問題

1 1 次試験問題

(1) 書き取り通訳問題

第 1 問

昨年 6 月から杉並区で、補聴器を買う時の補助制度が始まりました。

対象者の条件は 1 つ目が 65 歳以上、2 つ目が医師の診断があること、です。

補助の対象には補聴器に加え、イヤーマールド等も含まれます。

第 2 問

去年の 8 月 26 日土曜日に高円寺でだいたい 9000 人の踊り手が集まって 4

年ぶりに阿波踊りが復活しました。

だいたい 110 の連（グループ）が参加し、その中の一つで東京に暮らしてい

る外国人達の「アジア連（グループ）」も今回初めて参加しました。

（２）手話表現問題

新型コロナウイルス感染拡大から３年が経ちました。

当初は常にマスクが必要な生活で、店頭でマスクがなくなるという経験もしました。

私はこの時に手作りマスクにはまって、たくさんマスクを作りました。

令和５年３月１３日以降からは、マスクをつけるかどうかは個人の判断になり、場面に合わせて着脱できるようになりました。

私は医療機関や高齢者施設、混雑した電車・バスに乗るときなどは、感染を広げないためと自分を守るためにマスクをしています。

コロナだけでなく風邪やインフルエンザの予防にも良いと思います。

しかしマスクができない人もいることを考えると、本人の意志・判断を尊重されるような配慮が必要だと思います。

2 2次試験問題

(1) 口頭通訳問題

第1問

この前、浜田山から阿佐ヶ谷への「すぎ丸バス」に聴者の友達と一緒に乗りました。

青梅街道、区役所に近付いた頃、バスの中で子供のコーラスがスピーカーから流れていると教えてくれました。

聞こえないと知らないこと、気付かないことが沢山あるのですね。

第2問

東京から金沢まで行ける北陸新幹線が福井県まで延伸開業のニュースを息子と一緒に見て、字幕に年度末と出てきた。

息子に12月ではなく、翌年の3月末のことだよと書いて説明した。私も年度末という言葉を知ったのは大人になってからだ。

(2) 1分間スピーチテーマ

あなたが手話通訳者として大切だと思うこと、心掛けたいことを教えてください。